

核物質防護に関する不適合情報

2023年5月9日(火)にパフォーマンス向上会議で確認した核物質防護に関する不適合事象は、下記のとおりです。
 ※核物質防護措置に関わる情報のため、事象の概要のみ、お知らせさせていただきます。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

核物質防護に関わる不適合の公表方針・公表基準については以下のURLをクリックしてご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niiigata_hq/data/pp/pdf/policy.pdf

1. 公表区分Ⅰ 0件
2. 公表区分Ⅱ 0件
3. 公表区分Ⅲ 0件
4. 公表区分その他 8件

NO.	不適合事象	発見日	備考
1	防護設備の発電機燃料タンク用通気口に破損を確認したことから、当該破損箇所を修理し、正常な状態に復旧した。 なお、燃料の貯蔵に支障はなかったこと及び現場設備に妨害破壊行為等の痕跡はなく、不審者や不審物もなかったことを確認した。	2022/11/9	
2		2022/12/16	
3	核物質防護上の通信機器が、正常に動作しないことを確認した。 調査の結果、設備面の不具合であったことから、当該設備を交換し、正常な状態に復旧した。 なお、不具合発生期間中の通信機能は、代替措置にて維持した。	2022/12/15	
4		2022/12/19	
5	新規に導入した侵入検知器の点検内容や頻度等が保全計画に反映されていなかったことから、新規設備を導入した際は、保全計画に速やかに反映するというルールをマニュアルに明確化した。	2023/1/30	
6	監視カメラの映像が、映らないことを確認した。他のカメラにて監視機能は維持。 調査の結果、設備面の不具合であったことから、当該不具合箇所を交換し、正常な状態に復旧した。	2023/2/9	
7	核物質防護上の障壁の一部に破損を確認したことから、当該破損箇所を修理し、正常な状態に復旧した。 なお、侵入防止機能は維持できていたこと及び現場設備に妨害破壊行為等の痕跡はなく、不審者や不審物もなかったことを確認した。	2023/3/11	
8	核物質防護上の扉の一部に破損を確認したことから、当該破損箇所を修理し、正常な状態に復旧した。 なお、侵入防止機能は維持できていたこと及び現場設備に妨害破壊行為等の痕跡はなく、不審者や不審物もなかったことを確認した。	2023/4/6	